

～父母教Q & A～

Q 入会・退会はいつでもできるの？

- A 年度初めに入会同意確認を Google フォームにて行います。年度途中で入会・退会される場合は、父母教メールアドレスまでご一報ください。
入会をご希望の方には係活動などの確認のためご連絡させていただきます。
退会をご希望の方には了承した旨のお返事のみさせていただきます。

Q 入会するメリットはなに？

- A 父母教は「子どもたちの安心・安全・お楽しみ」を守ることを目的としており、メリット・デメリットの概念がありません。自分のお子様だけでなく、お子様のお友達、そのまたお友達、子どもたちをとりまく環境をよくする活動に参加することについて、この部分がメリットですよ！とは一概には言えません。
私の経験でお伝えすると、役員になる前は知り合い程度の交友関係しかなかった私の周りに、たくさんの人たちが声をかけてくれるようになったこと、子どもの悩みを聞いてくれる友達ができたこと、我が子の成長を間近で見ることができたこと、子どもたちが役員である私を誇らしく思ってくれたこと。私にはとても楽しい経験を持つことができました。

Q 会員と非会員の違いはなに？

- A 会員の方は総会の議決権が行使できます。子どもたちにとって父母教がよりよい方向に進んでいるかの意見を言うことができます。
役員・委員・係、手伝い活動に参加することができます。
あくまで会員は保護者の方なので、子どもたちに関して差が出ることは一切ありません。

*学校委託のお手伝いに関しては、非会員の方でも活動をすることができます。

また、6年生の保護者で結成される卒業対策委員会には非会員の方でも参加することができますので、その場合は父母教にお申し出ください。

Q 父母教に入会しないと、子どもはおまつりに参加できなかったり、記念品や寄贈品をもらえないの？

- A 父母教の活動は会員限定サービスではありません。すべての子どもたちの「安心・安全・お楽しみ」を守ることを目的として活動を行っています。
保護者の方の加入状況によって、子どもたちを区別することはしてはいけないと考えています。
父母教より贈られるお祝い等は、活動運営費の還元ではありません。すべての子どもたちを対象に贈ります。イベントなどについても同様と考えています。

Q 父母教に入会しないと、子どもは父母教から学校へのベルマーク寄贈品を使えないの？

A 学校に寄贈されたものの所有権は学校にあります。学校の備品は、等しく子どもたちが使えるものです。

Q 会員が集まらなかったらどうなるの？（非会員が増えたらどうなる？）

A 任意加入の導入や現在の風潮により確実に会員数は減ると考えています。会員数が減るということは、活動運営費収入が減るということです。

活動運営費収入が減ると、収入の範囲で収まるように活動を縮小、もしくは取りやめになるものが出る可能性があります。子どもたちに関わる活動に関しては縮小せずに、経費削減や積立金額を減らすなどで減少分を補う予定です。

また、会員数が減るということは、ポイント立ちにご協力くださる方も減るということとなり、子どもたちの安全を守るという父母教の最も大切な活動の継続が難しくなるということなのです。

そして、大幅に減少してしまうと、みなみおおやまつりのイベントの景品が少なくなったり、文化企画などのイベントが行えなくなるかもしれません・・・。

趣旨にご賛同いただいた方々と一緒に、できることを考えていきたいと思えます。しかし、保護者の皆さんの過半数以上から賛同されない組織は、組織として成り立ちません。そのようなことにならないように、皆さんに入会してもらえよう、皆さんが賛同できるような父母教をめざしております。今後の父母教のあり方について一緒に考えてくださる方のご協力をお待ちしております。

Q 非会員にも父母教からのお知らせは配布されたりテトル配信されたりするの？

A 学校より配布をお願いするお手紙は、非会員の方も含めて全員に配布されます。イベントのお知らせや、父母教の活動内容をより多くの保護者の方に知っていただきたいので、ぜひご覧ください。「父母教がんばっているなあ」と思ったらぜひ入会をご検討下さるとうれしいです。

学校からの一斉メールやテトル配信も同様です。

お手伝いオープンチャットは会員の方のみの利用を想定しておりますが、非会員の方でも参加することはできます。参加方法は、オープンチャットのご案内を配布いたしますのでご確認ください。

Q 会員になったら、強制的に順番制で役員や委員がまわってくるの？

A 「できるときに」「できることを」なので、強制的に役員や委員をお願いすることは、絶対にありません。

Q 忙しくて役員・委員・係、手伝いができない場合は、会員にはなれないの？

A 会員であっても活動の参加は任意です。皆さんいろいろなご事情がおりかと思ひます。役員・委員・係、手伝いができなくても父母教の趣旨に賛同してくださる方に入会をお願いしてあります。活動運営費をお支払いいただくだけでも充分です。

Q 「できるときにできるひと」というやり方だと、いつも同じ人が負担することにならない？

A 子どもたちのために「できること」「できるとき」を皆さんには調整をお願いしてあります。無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。ご協力してくださる方が「不公平だ！」と感じてしまうことがないように、保護者の皆さんが気軽に活動できるように、これからも改善を行っていきたくひです。「できるひとだけがやる」組織ではなく、「できるときに・できることを・これくらいならできる」組織です。「やる気のある人」「できるときだけはやる人」「みんなとっしよならやる人」、子どもたちのためとはいへ、「やりたいけど時間が取れない」「興味のない」というかたもいらっしやると思ひます。皆さんそれぞれいろいろな事情がおりだと思ひます。子どもたちのためだからとっして、不満や負担に思っほど頑張る必要はないのです。皆さんが思っ支援のしかたで支援をするので良いと思ひます。

Q 役員や委員は必ずやらなくてはならないの？

A 必ずというわけではありません。卒業までにひと家庭につき1回はやっってくださいたらとっもうれしいですが、どのご家庭にもいろいろとご事情があると思っるので、難しい場合はやらなくても大丈夫です。

Q 役員の選考方法はどっなるの？

A 立候補のみとなります。立候補がいなかった場合も、くじ等で強制的に役員を決めることはしません。今後も本部役員だけでなく、運営委員・係、手伝いの負担軽減を進めるとともに、強制的でない役員選考方法について一緒に考えてくださる方のご協力をお待ちしてあります。

Q 立候補がいなかったらどっなるの？

A 最終的に立候補者が出なかった場合、その担当部門の活動は無しになります。立候補者が少ない場合は、その人数でできる内容に調整することになります。

Q 立候補制だと役員が集まらず、最悪の場合父母教組織自体が成り立たなくなるのでは？

A 可能性はあるかもしれませんが。「役員は大変だ」というイメージを払拭するために、役員で話し合いを重ね、役員・委員・係手伝いの業務改善に取り組んできました。

「これくらいならやれるかもしれない」「できることであれば携わりたい」そんな気持ちに皆さんがなってくれると嬉しいです。

しかしながら、改善が皆さんのご希望に添えず一人も立候補者が出なかった場合は、本部役員がいなくても、趣旨に賛同してくださる皆さんが、それぞれが思う「子どもたちにできること」を行うだけで十分と思います。

存続のために、だれかが無理やりやる必要はないのです。

万が一その日が来ることのないように、今後の父母教のあり方について一緒に考えてくださる方のご協力をお待ちしております。

Q 免除権は完全に廃止になるの？

A 全て立候補により決まります。できるときにできる方に立候補していただくので、免除権という考え方がなくなります。

ただ、ひと家庭につき1回は立候補していただけるように、ご家庭で調整をしていただけるととてもうれしいです。

Q みなみおおやまつりはどうなっちゃうの？

A みなみおおやまつりは、子どもたちがとっても楽しみにしているイベントです。

なくなったら子どもたちはとっても悲しいと思います。だけど、やっぱり「やる人」がいないと開催できないのです。

企画役員がいなかった場合は、外部委託を検討しつつ、いる役員で開催できるかどうかの協議になります。

企画役員が少ない場合は、イベント委員の他にもサポートしてくださる方を募って今まで通りの方法で開催するか、縮小するか協議になります。

イベント委員がいなく、もしくは少ない場合は、全て外部団体のみのお店となり、規模縮小となります。

子どもたちの笑顔を守りたいと考えてくださる皆さんのご協力により、開催することができるのが、みなみおおやまつりです。

Q なにもかもなくなってしまうのではないかと心配！

A 気持ちはとてもわかります。たとえ「必要だ」と思っても、「やる人」がいなければ、成り立たないのです。皆さんが少しでも、「できるとき」「できること」を調整していただくことができれば、きっと本当になくなってはいけないものは残ると思います。

Q 地域との関係である「青少年健全育成地区委員」は強制的に選出しなければならないのでは？

A ボランティア活動や地域のイベントなど、確かに南大谷小学校と地域とのつながりはとても大切なものです。地域と連携して「子どもたちの安心・安全・お楽しみ」を守っていきたくと思っています。

そのため、本部役員・運営委員同様に青少年健全育成地区委員も立候補を募っていきます。その結果集まらない可能性はあるかもしれませんが、地域の皆さまにもご理解いただくほかありません・・・。

災害時などには、地域の協力がかせません。そのため、子どもたちを取り巻く環境の1つである地域とのつながりは、とても必要なことと思います。

保護者の皆さんのできる範囲でのご協力をよろしくお願いいたします

Q ポイント立ちは会員になったら絶対やらなければならないの？

A 会員の皆さんには、子どもたちの安心・安全のために登下校のポイント立ちをお願いしております。当番表の日程が難しい場合は、欠席連絡専用の Google フォームでお知らせいただくのみで、交代要員を探したり、他の日に立つなどする必要はありません。また、こちらから連絡をすることもありません。

Q ポイント立ちを外部委託することはできないの？

A 概算で一年間100万円程度の支出となります。場所ごとで通る児童数が異なることや、活動運営費の大幅値上げにつながることで、従来通り地域のボランティアさんと保護者の皆さんにお願いしております。

Q ポイント立ちの当番表はどうやってつくっているの？

A 登録書を Google フォームで回答いただくことにより、一覧が自動的に作られます。それをもとに、皆さんの入力された希望を考慮した上で、登校時間や低学年の児童の下校時間に合わせた当番表に氏名を当てはめています。年度途中で希望に変更が出た場合も、父母教のアドレスにご連絡いただければ対応可能です。

Q ポイント立ちの場所で、何をどのようにしたらいいかわからない。

A 当番表初回配信時に、ポイント箇所ごとに詳細をお知らせいたします。それでもわからないことがありましたら、父母教アドレスまでご連絡ください。

Q ポイント立ちのボランティアさんを増やしてほしい！

A 24年度は五差路に2名のボランティアさんが増えました。しかし一方で、ボランティアさんの高齢化にともない、引退される方や一定期間お休みされる方もいらっしゃいます。父母教としても、増員のために地域の方への声掛けなども行っておりますが、なかなかボランティアさんの応募はありません。来年度も引き続きボランティアさんを募りますが、難しいというのが現実です・・・。

まずは「自分たちの子どものことは保護者自身が動く」という意識をもっていただき、それぞれができる範囲でのご協力をお願いいたします。

Q 活動運営費はなにに使っているの？

A みなみおおやまつりや他イベント用の景品、イベント準備備品、協力団体へのお礼、ボランティアさんたちへのお礼、PTA保険、卒業生の胸花・証書フォルダー、活動に関わる諸費用・・・などなどに使用させていただいております。

年度初めの総会にて前年度決算報告、新年度予算にて提示させていただいております。

Q 年度途中で父母教を退会したり、転出したりした場合の活動運営費はどうなるの？

A 活動運営費は年額で設定しており、年間一括で集金させていただいております。年度途中の退会・転出の場合の返金はありませんので、あらかじめご了承ください。

年度途中で入会・転入された場合は、入会時期により活動運営費の全額または半額をお支払いいただいております。

Q 不要な活動もあるのでは？

A 「子どもたちのため」「してあげたい」そういった思いから、始めたことがほとんどだと思います。しかしながら、最初の思いから離れてしまい「しなければならない」ことだけが強調されてしまったものはあるかもしれません。

これまでの父母教をつくりあげてくださった歴代の方々に感謝しつつ、時代の変化とともに、父母教の活動の中でも見直しが必要と考え、役員でたくさん話し合ってきました。まだまだ見直しが必要かもしれません。父母教のこれからを一緒に考えてくださる皆様のご協力をお願いします。

まだまだご不明な点がございましたら、遠慮なく下記メールアドレスまでご連絡ください。
ご意見お待ちしております。